

平成 25 年 10 月 1 日

## 学校法人小山学園自動車系三校(東京工科グループ)教員研修方針

専門学校東京工科自動車大学校

校長 佐藤 康夫

専門学校東京工科自動車大学校世田谷校

校長 小林 完

東京工科専門学校品川校

校長 竹尾 和也

### 1. 教員研修の位置付け

卒業生の就職先である自動車業界の要請に応じ、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するためには、教育課程の編成において企業等との密接な連携を図り、より実践的な職業教育を組織的に取り組む必要がある。自動車技術は日々刻々と進歩しており、それに伴い企業が求める専門性に関する動向などを十分に把握・分析した上で、教育カリキュラムを見直し、実践的かつ専門的な職業教育の実施に努めるため「教育課程専門委員会」を通じカリキュラム開発を行っている。

カリキュラムや授業内容、演習課題、教材開発などについて組織的に改善される教育内容の主旨・目的を理解し、学生に教育を実行する主役は一人一人の教員である。

本校は教員に対して、教育効果を上げその成果を最大限に発揮するために「小山学園、教職員規定(教員は**職業専門教育を実践する FD (Faculty Development) を主題とする**)」に基づいた研修の機会を設けており、業界における技術動向の変化や教育手法の革新、学生指導法の研究等の研修を、学内開催への参加および企業等との連携において外部で開催される研修への積極的な参加を奨励している。

### 2. 教員研修の対象と内容

自動車系三校(東京工科グループ:専門学校東京工科自動車大学校、専門学校東京工科自動車大学校世田谷校、東京工科専門学校品川校)は、国土交通省認定の一種養成施設であり、ともに自動車業界で活躍する優秀な自動車専門技術者の育成を課題としている。教育課程編成委員会も共通の就職先企業から選出された委員と東京工科グループとして意見交換の場を設けており、教員の資質向上を目指す内容も共通項が多いと考えている。

また、自動車系三校(東京工科グループ)では教員の専門性を考慮した異動もあることから「小山学園、教職員規定第3条(研修の種別)」に基づき学園全体で行う年三回の教職員全体研修のほか、企業等外部で実施される各種研修への参加については各校毎単独ではなく、グループ全体で計画的に行い職業教育の高度化に対応している。

① 教員研修実施対象となる学科

1. 専門学校東京工科自動車大学校

- ・自動車整備科・自動車整備科カーコンシェルジュコース・エンジンメンテナンス科
- ・1級自動車整備科

2. 専門学校東京工科自動車大学校世田谷校

- ・自動車整備科・自動車整備2級科・1級自動車エンジニア科

3. 東京工科専門学校品川校

- ・自動車整備科

② 教員研修の主な内容

1. 小山学園全教職員参加研修（学園の研修規定準拠し夏期・秋季・冬期に実施）

- ・「教育の質保障について」「エンロールマネージメント（入学⇒教育⇒出口）」等

2. 全国自動車大学校専門学校協会主催教員研修

- ・EV等新技術・診断技術研修 ・指導法研修

3. 東京都専修学校各種学校主催研修

- ・専門学校教員教職課程研修

4. 東京都私学財団研修

- ・コーチング研修等

5. 後援会企業等主催技術研修

- ・各メーカー最新技術研修 ・最新整備機器取扱い研修

3. 主な研修受講実績(H24～H25)

- ・全国自動車大学校・整備専門学校協会主催 新技術・車両診断研修会
- ・ハーレーダビッドソンジャパン株式会社主催 テクニカルトレーニング 通年
- ・マツダ株式会社主催 スカイアクティブ技術セミナー 7/20
- ・東京スバル株式会社主催 メカニックインターンシップ 9/25
- ・神奈川ダイハツ販売株式会社主催 SA（スマートアシスト）講習 7/6
- ・アイウィル株式会社主催 行動訓練 9/19
- ・東京マツダ株式会社主催 マツダ春のセミナー 5/20

以上